２０２０年度「ゼンショー　東京大学・ベトナム国家大学ハノイ校日本研究拠点プログラム日越大学支援金受給生」募集要項**（２０２０年８月７日修正）**

「ゼンショー　東京大学・ベトナム国家大学ハノイ校日本研究拠点プログラム」（以下ゼンショープログラム）は、株式会社ゼンショーホールディングスからのご寄付に基づき、ベトナムにおける若手日本研究者の養成を促進するため、東京大学大学院総合文化研究科（以下総合文化研究科）とベトナム国家大学ハノイ校附属人文社会科学大学（以下人文社会科学大学）及び同附属日越大学（以下日越大学）との間で、２０１１年に設けられた支援プログラムです。

ゼンショープログラムでは、２０２０年~~９~~**１０**月に入学する日越大学大学院日本研究修士課程の学生のみなさんのうち、世界の第一線に立つ日本研究者をめざしている方を「支援金受給生」に採用し、支援金を支給します。採用の条件と支援の内容、義務は下記のとおりです。

採用条件：　日本研究にかかわり、人文社会科学の方法論（ただし日本語教育を除く）に基く具体的で明確な研究テーマをもっていること。特に、日本研究の世界的な動向からみて妥当な研究テーマであること。
採用者数：若干名（最大で５名）
採用期間：２０２０年９月から２０２１年８月までの１２か月（株式会社ゼンショーホールディングスから２０２１年以降も寄付を受けられた場合には、２０２２年８月までの２４か月）。ただし**日越大学への入学が２０２０年１０月以降に延期されることに伴い、実際の支援金支給開始時期は９月よりも遅れることになる。支給開始時期については決まり次第周知する。また**正当な理由により休学した場合には、一時的な停止と再開を認める。
支援の内容：
①支援金として、月額６万円を１年間（総計７２万円）支給する（株式会社ゼンショーホールディングスから２０２１年以降も寄付を受けられた場合には、その後も引き続き１年間支給するが、金額は未定である）。
②第３学期（２０２１年９月から２０２２年１月）の「インターンシップ」期間中に、総合文化研究科の特別聴講学生として受け入れる**（受け入れ時期は、新型コロナウイルスの流行状況によって変更することがある）**。株式会社ゼンショーホールディングスから２０２１年以降も寄付を受けられた場合には、奨学金（金額未定。ただし上記の支援金はここに含まれるものとする）と１往復航空券を支給する。
③ゼンショープログラム担当教員（下記一覧を参照）が指導教員になり、修士論文の執筆を指導する。
（支援の内容は①②③を一体のものとするので、その一部を辞退した場合、以後の支援を打ち切ることがある）

支援金受給生の義務：
①研究に専念すること。アルバイトは研究に関連するもののみ、１週間５時間以下に限って認める。
②毎月１回研究状況報告書（日本語）を提出すること。

支援金の受給を希望する方は、下記の要領によって応募してください。

提出書類：研究計画書（日本語で６４００字程度。研究テーマについて、これまでに発表された先行研究を明示し、自分の独自な観点を提示し、最後に必ず参考文献目録をつけること。支援金受給生に採用された場合には、これを第１回９月分の研究状況報告書とみなします）
提出期限：２０２０年~~８~~９月２０日午前０時（＝２０２０年~~８~~９月１９日深夜０時。ベトナム時間。遅れた場合は一切受け付けない）
提出宛先：ゼンショープログラムハノイオフィス　神田真紀子先生（kanda@jsph.c.u-tokyo.ac.jp）あて、電子メールで提出すること。日越大学地域研究プログラムの伊藤まり子先生（ito_marimari@yahoo.co.jp）~~と Phạm Thị Thu Giang 先生（ptthugiang@gmail.com）~~にも cc を送ること。

応募者には面接を実施のうえ、合否を通知します。面接は２０２０年~~８~~９月から~~９~~１０月に行います（日時と場所については後日神田真紀子先生から通知します）。

応募にあたってわからないことがあるときは、神田真紀子先生あて電子メールで問い合わせてください。

＊ゼンショープログラム担当教員一覧
齋藤希史（さいとう・まれし　東京大学）
清水剛（しみず・たかし　東京大学）
Phan Hải Linh（ファン・ハイ・リン　人文社会科学大学）
Võ Minh Vũ（ヴォー・ミン・ヴー　人文社会科学大学）
Nguyễn Phương Thuý（グェン・フオン・トゥイ　人文社会科学大学）
Phạm Thị Thu Giang（ファム・ティ・トゥー・ザン　人文社会科学大学）

以上